

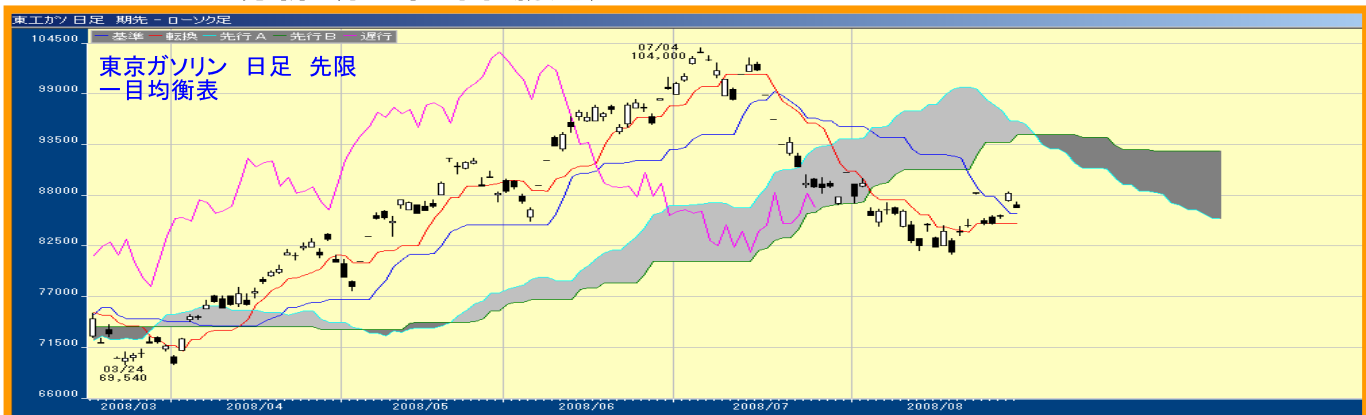
□ アナリスト週間相場予想

	原油 Oil	ガソリン Oil	灯油 Oil
江崎			
西			

Pick up News

- [注目スケジュール]
 8/28 米商品先物取引委員会 (CFTC) 建玉報告
 9/ 1 米国休場 (レーバーデー)
 3 石油連盟週報
 4 米エネルギー情報局 (EIA) 在庫統計
 5 CFTC建玉報告

□ テクニカル分析 (担当: 西 勝之)



チャートは東京ガソリン先限日足に一目均衡表を被せたものである。現在遅行スパンも転換・基準ペアもぎりぎり逆転(売りサイン)の範疇にはあるが、収束を見せている。このような状態の時は戻り一杯か上昇に転じる前かの判断が難しい。そこでボリンジャーバンドでの分析に切り替えてみると8月半ばの直近ボトムをつけたあと現在まで標準偏差-2が横這い状態であることがわかる。このようなバンドの形はレンジ相場、特に中盤の揉み合い傾向を示すものであり、底打ちのパターンにはあてはまらない。又単純に日足のパターン分析に目を向けると昨日(8/28)高値88400円と、少し遡って8/22の高値88280円が目先のレジスタンスとして機能していることがわかる。前述したテクニカル指標が底打ちをしめさない上レンジ相場に現状あることを併せて考えた場合、テクニカル原則”トレンドは継続する”を最終ロジックとして適用すべきであろう。88500円所にフィルターをかけ撤退ラインとした上で売り方針継続。(8/29前引け現在)

□ ファンダメンタル分析 (担当: 江崎 和弘)

熱帯低気圧「グスタフ」は再び勢力を強めてハリケーンとなり、メキシコ湾岸の石油関連施設が集積しているエリアへ進むと見られている。また、グスタフに続き8番目となる熱帯低気圧「ハナ」が発生、こちらは今のところ進路は逸れているが、西寄りに向きを変えたとの予報もあり、警戒心を高める内容となっている。グスタフはまさに直撃コースであり、今後の勢力次第ではどこまで被害が及ぶか分からない状況でもある。各石油会社も作業員の避難勧告を出しており、先行きが懸念される状況である。

ただ、米エネルギー情報局(EIA)や国際エネルギー機関(IEA)は、早くも戦略備蓄在庫(SPR)放出の体制を整えつつあり、供給に不備を来すまいと動いている。この報道によって、28日のNY原油相場は120ドル台の高値をつけた後、114ドル台割れ寸前まで叩き売られる波乱の展開となった。一日の値幅が6ドルを超えており、ボラティリティは高止まりしたままである。

こうした状況でポジションを一方に固めるのはリスクが高い。不透明要因が多いタイミングで、米国は三連休に入るため、今晚の相場も荒れ模様となる可能性が残る。原油相場は為替(ドル)との逆相関性を発揮しているため、月末・月初の経済統計によって為替が動意を見せれば、そちらからの影響も受けざるを得ない。手掛かりは多いが、明確な方向性が出るかどうかは微妙な情勢である。ただし、原油、ガソリン、灯油の国内3商品を見比べれば、ガソリンが灯油よりも強張る傾向が続くものと思われ、ここに仕掛け余地がありそうだ。

◆ 添付されている『取引の重要事項』をかならずご確認ください。

▼商品先物取引のリスクについて

商品先物取引は、相場の変動により利益も損失も生ずるおそれのある取引です。また、取引本証拠金の額に比べて約15倍から約40倍という著しく大きな金額の取引を行うため、預託した取引証拠金の額を上回る損失が発生することがあります。

▼取引証拠金とレバレッジについて

商品先物取引は委託に際して取引証拠金の預託が必要となります。お取引を始める際に預託する取引本証拠金の額は商品により異なり、最低取引単位(1枚)あたり13,000円から210,000円でお取引いただけます。但し、実際の取引金額は取引本証拠金の額の約15倍から約40倍という著しく大きな額になります。また取引証拠金等は、その後の相場の変動によって追加の預託が必要になることがありますので注意が必要です。またその額は、商品や相場の変動によって異なり、一様ではありません。
※上記取引証拠金は2008年9月1日現在の金額です。

▼取引手数料について

商品先物取引の委託には委託手数料がかかります。その額は商品によって異なりますが、最低取引単位(1枚)あたり1,154円(往復)から16,800円(往復)となります。
※上記委託手数料は2008年9月1日現在の金額です。

▼自己判断

この資料は投資の参考となる情報提供を目的とするものです。投資の決定はご自身の責任と判断でなされますようお願い申し上げます。

※エイチ・エス・フューチャーズは日本商品先物取引協会に加入しております。
※当社の企業情報に関するディスクロージャー資料は当社(本社・支店及びホームページ)又は、日本商品先物取引協会(本部・支部及びホームページ)で閲覧できます。

※お取引に関する苦情・ご相談は、下記の窓口にて承っております。

エイチ・エス・フューチャーズ 苦情相談センター

TEL: 0120-50-4288

東京都新宿区西新宿5丁目3番2号

日本商品先物取引協会 相談センター

[本部]

TEL: 03-3664-6243 東京都中央区日本橋小網町9番4号 日商協ビルディング3階

[中部支部]

TEL: 052-220-1652 愛知県名古屋市中区丸の内1-16-2 中部大阪商品取引所2階

[関西支部]

TEL: 06-6543-8502 大阪府大阪市西区阿波座1-10-14 関西商取ビル4階

商品取引員 エイチ・エス・フューチャーズ株式会社
〒160-0023 東京都新宿区西新宿5丁目3番2号 TEL: 03-3299-0301(代表)